

視察報告書

令和6年8月5日

貝塚市議会議長 食野 雅由 殿

大阪維新の会 貝塚市議会議員団 長谷川 博文

中川 剛

蓮池 陽佑

中西 真知子

八野 裕嗣

日時：令和6年8月5日14時00分～15時30分

場所：泉佐野市役所（座学）及びマンデー末広公園（泉佐野市内：遊具視察）

テーマ：インクルーシブ遊具について

報告者：蓮池 陽佑

【施設概要】

泉佐野市内のマンデー末広公園ちびっこ広場において改修工事によりインクルーシブ遊具を設置（令和6年3月23日）



地域共生社会形成に向けて、互いの違いを認識しながらハンディキャップのある子どもとない子どもが一緒に楽しく遊び、誰もが利用できる公園として、令和4年10月にりんくうアイスパーク、令和6年3月にマンデー末広公園にインクルーシブ遊具を設置。

導入に至った経緯としては、平成24年の文部科学省の見解でもある、共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築。

これまで必ずしも十分に社会参加が出来るような環境になかった障がい者等が積極的に社会参加が出来る社会、誰もが相互に人格と個人の尊重を支えあい、人々の様々なあり方を相互に認め合える全員参加型の社会、このような社会を目指すことは重要な課題であるが、

その課題解決のひとつとして、インクルーシブ遊具の設置は、障がいのある子どもや保護者が公園で遊ぶ機会を増やし、地域には様々な人がいることを認識するきっかけとなるような地域共生社会の形成の一助になり得ると感じた。